

株式会社IHIエスキューブ

株式会社 IHIエスキューブ



オリジナル体操の継続とアプリを用いたウォーキングイベントで活動量UP(アツ歩)

仕事の合間にできるストレッチを組み合わせたオリジナルの「グッドコンディション体操」を導入し、毎日、各職場で一斉実施している。

在宅勤務者が増えた今年度は、社内サイトにオリジナル体操の動画を掲載し、在宅勤務中に各自が必要なタイミングで実施できるようにした。在宅勤務者ともリモートで繋いで体操を一斉実施する職場のほか、体操動画を見ながら家族とストレッチする習慣を作った例もある。

また、在宅勤務による運動不足が懸念されたため、歩数をセルフモニタリングし、参加者同士で歩数や順位が確認できるアプリを用いたウォーキングイベントを開催している。参加者同士がアプリ上でつながり、活動量を高め合う機会になっている。

Achilles

アキレス株式会社



ウォーキングの推奨/ラジオ体操の実施/アスリートの支援

毎年10月から11月までの2か月間でウォーキングキャンペーンを実施して、50万歩達成者には賞品を贈呈している。年々参加者が増えている取組となっている。

また、毎朝ラジオ体操を全従業員で取組んでいるが、今年度はコロナ禍のなかオフィス出社が減ったため結果的に密を避けてのラジオ体操の実施が適い、継続することが出来た。

さらに今年度より活動再開した野球部を含めた社内運動サークル(サッカー・テニス)への費用補助をアスリートの支援と合わせ実施し、健康の保持増進に役立てている。

ASAHO

株式会社浅野製版所



毎週変わるストレッチメニュー&オリジナルラジオ体操動画で社員それぞれの目的にあった運動を促す

職業柄、肩こりや腰痛で悩む社員が多いため、毎週効果の違うストレッチメニューを実施。2020年からは在宅勤務者が増えたため、オンライン体操に切り替え、それぞれの目的にあった知識を得ることができるよう週替わりのストレッチメニューのほか、良い体操と悪い体操を比較しながらラジオ体操ができるオリジナル動画を撮影し、メニューに追加した。

また、社内のフリースペースにはストレッチポールやバランスボールなど業務中でも簡単なストレッチができる環境を整えるなど、社員の定期的な運動推進とストレッチ知識向上を促している。

Asahi

アサヒ飲料

アサヒ飲料株式会社



新しい日常の生活リズムを整え、健やかな毎日を生みだすことを目的にウォーキングキャンペーンや健康ポイントプログラムを実施

withコロナの環境下において、「新しい日常の生活リズムを整え、健やかな毎日を生みだし"笑顔"を上げていく」をコンセプトに健康施策を実施。その中で、健康増進を目的とし、社員間で歩数を競いあうウォーキングキャンペーンでは、室内での足踏みやストレッチなども歩数に換算して参加できる工夫を取入れている。

そのほか、社内SNS機能を活用し在宅勤務の中でのスポーツの取組や健康増進の工夫を社員が共有するほか、腰痛予防体操やストレッチ動画を紹介するなど自宅でもできる運動を呼びかけている。

また、全社での取組のほか、それぞれの事業所でもスポーツインストラクターによる体操やストレッチ教室など運動機会を創出している。

朝日新聞

株式会社朝日新聞社



新聞社特有の勤務の中で運動不足の解消や健康増進のために様々な運動メニューを実施

インストラクターが本社内のほぼ全ての職場を巡り、10分間のオリジナル体操を実施している。

社内のフィットネスルームには各種トレーニングマシンを設置し、フィットネスイベントを実施するなど年間をとおして様々な運動メニューを提供。今年度はコロナ禍で職場体操を含め多くの取組を中止したため、代わりに体操やストレッチの動画を配信。

またRIZAP社と提携しウエルネスプログラムをLIVE配信するなど、運動不足解消の機会を提供した。

年2回実施してきた、スマホアプリ「aruku &(あるくと)」を活用したウォーキングプログラムは、春は中止したもの、秋は各自感染対策をしながら実施した。60日間で36万歩を歩く達成賞を贈呈した。



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫

朝日信用金庫



感染防止対策を徹底して行っている職員のスポーツ活動に対する支援

コロナ禍によりスポーツ活動の制限が余儀なくされている中、感染防止対策を徹底して行っている職員のスポーツ活動を支援している。

また、朝礼時にはソーシャルディスタンスを保ちながらストレッチ体操「信ちゃんストレッチ」を実施している。

朝日生命

朝日生命保険相互会社



就業前の職場体操の実施・健康アプリによるお客様及び職員の健康支援、体操事業への協賛

職場体操として全職員が毎日「おはよう体操」、「リラクゼーションエクササイズ」を実施し、健康アプリを活用したウォーキングイベント開催や運動不足解消に向けたニュースの配信等を実施。お客様及び職員の運動促進に力を入れている。

また、体操競技の普及及び、少年少女の健全な育成を目的として、「朝日生命体操クラブ」、「朝日生命体操教室」を通じた体操事業への協賛を行っている。



株式会社アスポ



!働くヒトを元気に! 元気プロデュースカンパニー

コロナ禍において、「テレワーク体操」や様々な運動コンテンツを企業向けに開発。

ニューノーマル時代の就業環境の中でも、身体活動量を増加し、働くヒトのWORK CONDITIONING®(ワークコンディショニング)を整えることができるよう、コロナ禍でも様々なチャレンジを続けている。

また、スポーツの普及に向けて、アスリート支援として、NFLへ挑戦する日本トップクラスのアメフトプレイヤーを2名、女子ラクロス日本代表等を支援している。

Build Value, Build Bonds



株式会社アセットリード



日本ブラインドサッカー協会への協賛及び
ブラインドサッカーにおける普及・促進活動

体験型研修「OFF TIME BIZ」では、ブラインドサッカー体験を通じ、障害者理解のみならず、コミュニケーション、チームビルディング、ダイバーシティ理解など、日常生活にも活かせる新たな発見をコンセプトに、社内外の方にも積極的に案内している。
2020年はコロナの影響で対面での体験会を中止し、オンライン上で「OFF TIME オンライン」を実施し、その普及活動を行った。



THE ADECCO GROUP

アデコ株式会社



運動したあとは専用アプリに登録、
その時間数に応じた金額を寄付し
世界中の子どもたちを支援

社員の健康維持を目的に、ランニング、ウォーキング、ヨガ等の全社イベントを定期的実施。運動後、専用アプリに実施内容・時間を登録することで、世界の子どもたちに寄付金が贈られる「Win 4 Youth プロジェクト」に2010年から取組んでいる。
コロナ禍では、従来オフィスで行われていたイベントを全てオンラインに切り替え、在宅勤務の社員が家族と一緒に運動する機会を増やした。
「肩こり・腰痛に効くストレッチ」、「ぎっくり腰を防ぐ筋トレ」、「大人も子どもも楽しめるリズムダンス」など、多様なラインナップを展開し、週1~2回ライブで配信。後日録画を共有し、当日参加できなかった社員にも視聴を促進している。

AdvanceSoft



アドバンスソフト株式会社

【チーム戦】アドバンスソフトの状況		【チーム戦】アドバンスソフトの状況	
チーム1	チームメンバーの総歩数	チーム1	チームの順位
	総計 3,068,594 歩		34 位/560チーム
	平均 438,371 歩/人		
	平均 14,612 歩/人1日あたり		
チーム2	チームメンバーの総歩数	チーム2	チームの順位
	総計 2,276,436 歩		72 位/560チーム
	平均 379,406 歩/人		
	平均 12,647 歩/人1日あたり		

※ 関東ITソフトウェア健康推進協会「スマ步ウォーク2020秋」チーム戦 ※ 開催期間：2020年11月1日~30日

通勤を利用した運動や
在宅勤務時のストレッチを推奨、
またウォーキングイベントへの参加を推進

通勤電車・エレベーター等の出勤時における3密の回避と健康促進を考えて、時差通勤を実施。無理のない範囲で徒歩通勤を実施したり、エスカレーターやエレベーターを使用するのではなく階段を利用するなどの工夫を各自行っている。
在宅勤務期間中には「自己管理能力」を高めるべく、自宅や近所のできる運動や散歩などを推奨。
また、関東ITソフトウェア健康保険組合のイベント「MY HEALTH WEB スマ歩ウォーク」アプリを使って日常の歩数をカウントするイベントでは、毎日6,000歩以上は歩いて、みんなで健康になろうという主旨のもので、今年は2チームが参加し、2チーム平均(1日1人につき)13,629歩を達成した。

企業に未来基準の元気を!



株式会社アドバンテッジリスクマネジメント



ウォーキングイベント「あゆみ」の開催
~コロナ禍でも、からだを動かす工夫と習慣を!~

歩行習慣推進のため、2017年度より取組んでいる大好評のウォーキングイベント。1日の平均歩数目標「8,000歩」を達成することを奨励している。参加者には活動量計を貸与し、専用アプリを使って歩数データを集計。目標達成者(個人及びチーム)には、健康増進関連グッズをプレゼントするなど、目標の達成に向けて社員のモチベーションが維持向上するよう工夫している。今期は、地域貢献活動をしながら参加者同士のコミュニケーション活性化を図るイベント「ナイトウォーク×地域のお掃除」を企画し、中目黒本社ビル周辺と目黒川沿いを歩きながら清掃するといった活動を実施した。



アビームコンサルティング株式会社



ビジネス界のアスリート「Business Athlete」の コンディション作り@リモート

弊社では Well-Being Initiatives (WBI) という心身の健康維持・増進とパフォーマンスUPを推進する社内横断チームが、脳科学的アプローチで社員の食事・運動・睡眠習慣の改善に取り組んでいる。

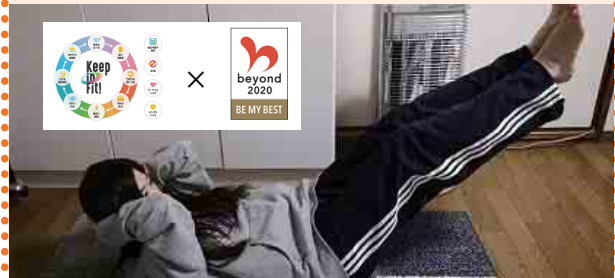
緊急事態宣言直後は、自宅でできる運動動画の導入や肩こり・腰痛などの症状別に効果があるYouTubeの動画をまとめ、ホームページに掲載。

また、コロナ禍での運動における工夫の仕方を調査して、月に1回、運動に関するTipsを全社員向けに配信するなど運動習慣維持をサポート。

そのほかにも、今まで社内で実施していたストレッチセミナーはオンラインで再開し、毎年実施している駅伝大会はオンラインでの実施を検討している。



アフラック生命保険株式会社



ウォーキングキャンペーン等で、 運動不足解消+所属内の コミュニケーションを活性化!

緊急事態宣言中、運動等の生活習慣向上の個人目標を設定し、グループで共有しながら取り組むプログラム (beyond 2020とのコラボ企画) を全社で実施。約1,700名が参加した。

また、社員アンケートでの「運動不足」という声を受け、少しでも体を動かす機会創出のため、自宅でできるストレッチなどのライブセミナーを1ヶ月間毎週オンラインで実施。延べ約250名の社員が参加した。

そのほかにも、全社員を対象として数年前からウォーキングキャンペーンを実施。2020年秋は、全社員の約6割の2,932名が参加した。今年是在宅勤務者が多い中、運動不足、所属内コミュニケーション不足の解消にも役立ったという声も多かった。



アポロメディカルホールディングス株式会社



自社トレーナー作成の動画配信による 在宅勤務中の運動推進や スポーツイベント支援の実施

コロナ禍の新しい取組として、自社パーソナルジムトレーナーが、在宅勤務時に簡単に出来る動画を配信。社員の在宅勤務時の運動不足や、肩凝り等の体の不調の解消に役立っている。

また、従業員が業務終了後や休日に、自社のパーソナルジムでトレーナーの指導の下でストレッチや筋力トレーニングを実施し、健康増進やメタボ改善等に取り組んでいる。

さらに、例年同様、プロ野球チームの年間シーズンチケットを確保。従業員のスポーツ観戦を促進している。



株式会社アミックグループ



スポーツ大会・イベントへの協賛、 全社員対象のウォーキングの推進

人一倍過酷な環境下にあるアスリートのために開発したスポーツ化粧品【AthleteX】を活用し、コロナの影響によりイベント等の機会は減少したが、今年度も商品提供による支援を行った。

また現役アスリートの大会協賛や支援活動は継続できた。

そのほか、社員の健康維持のため、平日にトータル30分のウォーキングを実施している。



株式会社アメディア



3分間ストレッチの実施

デスクワークで凝り固まった、首・肩・腰を軽くするため、午後に声かけをし、社員が各自席で「3分間ストレッチ」を実施している。在宅勤務で声掛けが届かない者へは、朝のネット会議で1時間から1時間半おきにカラダを動かすよう勧めている。

また、これまで取組んできた視覚障害者マラソンの参加と視覚障害者柔道の応援については、大会の再開を期待している。



株式会社ALIGHT



ヨガイベント等に積極的に参加し、健康であることの重要性を社員と共有します

社員からの要望により、健康に仕事に取組むことを重視。日々の健康増進のため、起床後の軽い運動を推奨して、ヨガマットの支給・フィットネスウェアの支給を実施した。

また、弊社顧客であるフィットネスクラブやジムにおけるヨガイベントなど、参加可能イベントに対して、極力積極参加することを推奨した。

そのほか、ラグビーワールドカップなど、注目度の高いスポーツ観戦においては公休を採用し、コロナにより、時差出勤・フレックスの採用とともに、近距離従業員に対しては、自転車通勤の推奨を実施した。



アルケア株式会社



社内SNSやWeb会議システムを活用し、社員の健康増進やパラアスリート社員との一体感を醸成！

社員の運動促進や健康増進については、パラアスリートによる動画を社内SNSで配信し、みんなでストレッチを行った。

また、部活動の支援を長年行っているが、マラソン部は、新しい日常により、2020年7月より月1回マラソン大会専用アプリ「TATTA」を使用しオンラインで出場している。練習で走った場所の写真共有や、社内SNSへの投稿をして、走った距離が仲間にもリアルタイムで分かり、走るの一人でも、みんなで参加しているような工夫をしている。

パラアスリートの講演については、小中学校・高校で、「夢をあきらめずにかなえてきたこと」、「限界にチャレンジしてきたこと」を伝えているが、リアル開催が難しい場合はオンライン講演を開始した。



アルフレッサ株式会社



歩数計アプリの利用やZoomによるヨガの実施で社員の運動不足を解消！

コロナ禍で運動不足やストレスを抱えている状況の中、「身体」と「心」をケアできる、ヨガをZoomで実施。

また、歩数計アプリを利用し、部署別の対抗戦を行い、上位部署を表彰するなど、モチベーションの継続、コミュニケーションの活性化ができるよう支援、推進している。



株式会社アロー



エクササイズ動画を社員向けに無料配信、自宅でもできる体力テストをオンラインで実施

社内でのエクササイズや健康チェックをこれまでは会社内で実施していたが、これまでの対面での実施を変更し、YouTubeやZoomを使用し非対面で実施。
 当社所属のトレーナーが考案したエクササイズを動画配信し運動意欲の向上を図るとともに、「全身持久力、筋力、バランス、柔軟性、俊敏性」などの体力チェックなども実施し、それぞれが自身の身体に目を向ける取組を実施している。



株式会社ANSIN-LINK



所属プロ選手・スポーツ経験者の指導に基づく社員参加型体験プログラムの導入及びプロアスリートの活動支援

従業員の運動不足を解消しリフレッシュする事で、生産性の向上と健康促進を同時に確保する事を目的とし、フットサル・野球・ゴルフ・テニス・スノーボード等の社内経験者が中心となり、従業員が参加出来る機会を企画・実施している。
 また、弊社所属のアスリートが大会に出場する際には従業員対象の応援ツアーを実施し、会社が一丸となって選手を応援する体制を作っている。
 普段からマスク着用及びソーシャルディスタンスを意識し、競技前後の手洗い消毒の徹底（競技中も可能な限り実施）している。



株式会社イーウェル



健康経営を推進し、自社の健康管理アプリで運動習慣化のためのイベントを実施

健康に関する情報の提供や、体重・歩数・日々の健康活動を記録するWEBサービス「KENPOS」（自社開発サービス）を利用している。登録した歩数を元に、WEB上のアバターがウォーキングし、日本全国を旅できるゲーミフィケーション機能や、ランキング機能もついており、期間限定で部署ごとのウォーキングイベントを実施する等、従業員の日々のウォーキング活動を促進している。
 また、体組成・筋力・柔軟性・平衡性・敏捷性を測定できる体力測定を全5拠点で実施。参加者には、結果をお渡しして日々の生活習慣の改善に役立てられるようにした。



イーオクト株式会社



持ち運び可能なスタンディングデスクで、テレワークでもスタンディングワークを推奨

持ち運び可能なスタンディングデスクの購入をサポートして、テレワークでもスタンディングワークを推奨した。2018年より全社で導入済のスタンディングデスクだが、テレワーク、外出自粛による運動不足回避のため、自宅用のスタンディングデスク購入費用の一部を会社がサポートし、テレワークでもスタンディングワークの実施を促進して運動不足解消に繋がった。
 また、年に一度創立記念イベントを実施して、街歩きオリエンテーリングと屋内での体育イベントを実施していたが、今年は屋内イベントは自粛し、野外の街歩きオリエンテーリングのみ実施した。

AEON SIGNA SPORTS UNITED

イオン・シグナ・スポーツ・ユナイテッド株式会社



スポーツレクリエーションの実施、 ストレッチタイムの導入による社員の健康増進

社員自らが当社が事業運営するスポーツ(テニススポーツバイク、サッカー・フットサル)を体験、実践していくことで、社員の健康増進を図るとともに、アスリートの気持ちを理解して、スポーツ業界を発展させていく。

コロナ禍でオフィス内やテレワーク勤務時のデスクワーク時間が長くなったため、ストレッチタイムを導入した。

サステナブルインフラ



いちご

いちご株式会社



アスリートの社員雇用や スポンサーとしての協会・リーグ支援及び 社員による応援観戦の実施

ウエイトリフティング・ライフル射撃・陸上部を創部し、メダリストを含む選手を社員として雇用している。

また、リーグをトップパートナーとして支援し、ロゴマークやエンブレムを活用したクールタオルの作成、Jリーグオンラインサロン、DAZNギフトコード、選手のサイン入りグッズなどを株主様に抽選でお配りし、自宅で楽しめる安全なスポーツ観戦とスポーツの振興に寄与している。

社内では、朝礼で、オフィスで出来る健康豆知識等の紹介や、リモートワークによる運動不足や健康障害などの予防として、健康に関するYouTube動画を選定し、全社員に定期的にメールで配信し、在宅で楽しめる運動やストレッチを紹介している。

いちよしビジネスサービス

いちよしビジネスサービス株式会社



始業時にラジオ体操の実施

社員の健康が生産性の向上に繋がるとの趣旨で、短時間で全員が参加できることから、平成29年4月から始業時にラジオ体操を実施している。本年度はコロナ禍で出社人数が少ない日もあったが、継続的に毎朝実施した。

出光ユニテック株式会社 Idemitsu Unitech Co.,Ltd.

出光ユニテック株式会社



スポーツを通じた心身の鍛錬と コミュニケーションの円滑化

心身の鍛錬と社員相互の親睦を目的として社内スポーツクラブ活動に補助金を出している。特にサッカー部は、社内のみならず出光グループ、取引先企業や異業種との対外試合にも活発に取組み、一企業の枠を超えた活躍をしている。新型コロナの影響で活動回数は減少したものの、他事業所の支部設立等を通じてコミュニケーションの円滑化に重要な役割を果たしている。

伊藤忠エネクス株式会社

伊藤忠エネクス株式会社



社内スポーツ活動支援制度による健康増進やNPO法人や各スポーツへの協賛

部署の垣根を越えて同好会として各種スポーツ活動を行う団体に対し、活動費用の一部を会社で補助することでさらなる活性化を図り、社員の健康推進の一助となっている。

また、スポーツ「アルティメット」の国内外の大会への協賛や、日本フライングディスク協会との協働による次世代教育活動を実施している。

CTC

Challenging Tomorrow's Changes

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社



自宅でできる運動やストレッチ等の推進活動/障害者雇用とトップアスリートへの支援

社員の健康維持を目指し、コロナ禍で在宅で勤務をする機会が増えた状況を踏まえ、自宅で行えるストレッチや運動に関わる情報のメール配信や社内イントラ掲載を実施。

また、障害のあるアスリートの雇用とトップアスリート社員に対して強化合宿等の参加費用の支援も継続的に行っている。

本年はコロナ禍でイベントの中止が相次いでいるが、例年は社会貢献スポーツイベントへの協賛、被災地支援のスポーツイベントで利用できるボランティア休暇制度ならびに活動費補助により、積極的な活動も促進している。

MARUBENI ITOCHU STEEL

伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社



Withコロナに応じた健康経営施策を実施

緊急事態宣言期間前後で中断していた「オフィスでストレッチ」を、在宅勤務中にも参加できるようリモートでのライブ配信も導入・活用する形で再開。

また、3密を回避しながら取組めるイベントとして2020年11月の1か月間で全社ウォーキングイベントを、海外駐在員を含む全社を対象に開催。オンラインで随時、途中経過速報や結果発表を実施。期間中の参加者平均歩数は、約9,400歩/日。

ITO JAPAN ITO

株式会社イトー



1日10,000歩を目標に「シドニー～カンガルー島を踏破せよ!」を実施

全社員に万歩計を配布し、1日10,000歩を目標に1年間でシドニー～カンガルー島1,856km・310万歩の踏破を目指すイベントを実施した。想定するコース上にある5都市(シドニー、キャンベラ、メルボルン、アデレード、カンガルー島)の名所・歴史の紹介と、1か月毎に集計結果の累積・棒グラフを掲示して、活動に対する社員の意識向上に努めている。



株式会社イトーキ



**オフィスでのコロナ対策も、
心身の健康を保つ「次世代のWork Style」
オフィス空間を実践**

日本橋本社オフィスでは、ウィズコロナ期の「働く場の基準」に基づいた感染防止対策を取入れ、ワーカーの多様なストレスを軽減させるオフィス空間を実現した。

また、全従業員向けの健康プログラムの導入やスタンディングワークの配備、コピーや打合せでの移動や中階段の活用といった、業務に必要なオフィスでの日常行動が歩数アップにつながる仕掛けなど、各所に健康活動につながる工夫がちりばめられている。

さらに、テレワーク下でのWEBを活用した健康増進と運動機会提案の情報発信も並行して展開中だ。



INSIGHT LAB株式会社



**社内コミュニケーションツールを活用した
スポーツ促進と健康意識の醸成、
部活動の推進**

運動好きコミュニティの設置…コロナウイルスの影響により、管理部門を除く全従業員が在宅勤務推奨となり、通勤の歩行など日常の運動機会が減っていたため、従業員の体調管理及び運動の機会創出を目的として、社内のコミュニケーションツール内に運動を楽しむための情報共有チャンネルを用意し、運動に関する情報共有や日常で出来るトレーニングなどの意見交換が出来るコミュニティを設けた。

また、健康に関するお知らせの配信や部活動等を以前より継続的に実施している。



株式会社インテック



**スポーツで「和」を深め、
スポーツを応援**

トランポリン日本代表のオフィシャルトップスポンサーとして、競技の普及に貢献し、選手の活躍を応援。

また、社員の親睦会としての「計和(けいわ)会」が全国各拠点で野球、ソフトボール、テニス、バドミントンなど各種クラブ活動を支援しスポーツを推進している。

さらに「和」を図るために、年に1度はこれらのクラブによる「全国大会」を開催している。



株式会社ヴィクトリア



**スポーツを愛するお客様に、
健康増進・上達するための最適な商品を
提案するスポーツナビゲーターを育成**

従業員を「スポーツナビゲーター」と呼び、年2回まで個人・団体各種スポーツの負担費用をサポートしている。今年はコロナ禍で「ゴルフ」「トレッキング」「キャンプ」がキーワードとなり体験支援を実施し、自らのスポーツ体験・経験を豊かにしている。

また、日本代表クラスのアスリート社員を雇用し、スポーツナビゲーターへの教育、店頭ではトップアスリート視点での接客アドバイスをこなしている。

そのほか、毎朝の朝礼で実施している執務室内でのラジオ体操は控え、フロア移動を階段で移動するよう推奨している。



ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社



在宅勤務でも気軽に運動できるよう フィットネス動画等の情報を社内で共有/ 定時1時間前に退社し、運動を行う制度を推進

新型コロナ流行により在宅勤務となった期間にも気軽に運動できるよう、フィットネス動画等の運動に関する情報を社内で共有し、社員の健康維持・増進を図っている。

また、運動機会創出と習慣化・残業時間削減の同時達成のために、週1回定時前退社しその時間を運動に充てることを許可する制度を継続して推進している。

そのほかに、入力業務が多い部門では15時・15時半に分けて社員全員がラジオ体操を行う取組を継続して実施している。



株式会社ウェルネスファームひょうたん島



全社員による八丈島をスポーツ・体操で 元気にする活動、コロナ禍でも 運動を止めない取組

例年の取組として国家資格である全社員が、地元八丈島の島内スポーツイベント、学校スポーツ、観光スポーツ合宿や障害者や高齢者向けの体操教室等の救護係やトレーナーとして年間を通して活動していたが、今年はコロナ感染予防の観点より医療体制の脆弱な離島においては行政の判断によりほとんどのイベントが中止。

コロナ禍での新たな試みとして、社員一人一人が勤務の時間内に、対面や集団での運動ではなく、各人の空いた時間、ペースで運動を行い、来たるその日を楽しみにして活動継続中。



一般社団法人A-wear協会



公立小学校でのスポーツ指導ボランティア、 アスリートへの運動器具の提供・ トレーニング支援

東京都教育委員会が設立した、都内公立学校を多角的に支援する財団、一般財団法人東京都学校支援機構に団体登録し、公立小学校におけるスポーツ指導ボランティアを6月から月一回のペースで実施。

また、高齢化の進む在籍する地元消防団での訓練実施前には、安全対策としての準備体操を実施した。

さらに7人制サッカーの日本代表選手や所属チーム、社会人アメリカンフットボール選手、ユース世代の格闘技のチャンピオンへ、コロナ対策のため、オンラインでの運動指導を競技力向上のためのサポートと運動用品の提供を行った。



ANAテレマート株式会社



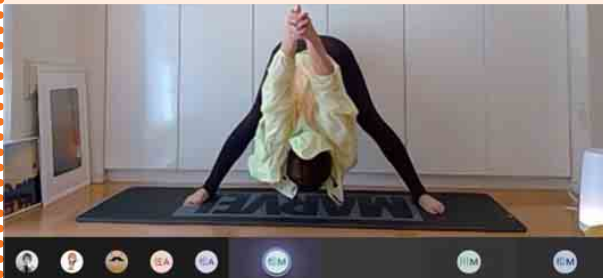
グループ社員対抗! 健康増進アプリでウォーキング大会開催

健康増進アプリを使った「ANAグループWEBウォーキング大会」を開催。約1か月半の期間中、毎日の歩数を測定し順位を競うことで、モチベーション維持に繋げ、習慣化を目指した。社員同士が声を掛け合い参加を奨励し、コミュニケーションの増進にもつながっている。

また、社員有志で結成されている部活動（野球部・バレー部・バスケット部）では、密を避ける工夫をし、少人数での練習を実施。マスクを着用し、ボールなどの道具類は除菌を徹底。安心してスポーツができる環境整備に取組んだ。

AGC Your Dreams, Our Challenge

AGC株式会社



**オンラインヨガ講座の開催、
職場や単身寮内に運動室を設置、
任意参加の朝体操を実施**

新型コロナウイルス問題を受けて、外出や運動の機会が減っていることにより、在宅勤務を行う従業員も多く、心身のコンディションづくりが一層重要であることから、「オンラインヨガ講座」を開催した。
また、周辺にスポーツジム施設の少ない地域で働く従業員向けに、職場や社有寮内に運動室を設置し、日常的な運動を促進している。
そのほかに、始業前には、身体を動かすことで1日を健康に過ごせるよう、任意参加の朝体操を実施している。

aim エームサービス株式会社
SERVICES

エームサービス株式会社



**スポーツを通じた
従業員間の交流を促進**

事業部門を超えた従業員のコミュニケーションの機会創出と絆を育てることを目的として、テニス部、サッカー部、野球部の3部が活動している。各部の大会結果やイベントなどの活動状況を社内イントラネットや社内報に掲載したり、女子テニス部によるテニスイベントやサッカー部によるフットサルイベントなどを毎年従業員向けに開催したりすることで、全社間のさらなる交流を図っている。
今年度は感染症拡大の影響でイベントの実施には至っていないが、コロナ禍だからこそできる取組や活動状況を社内外に定期的に発信することを心掛け、コミュニケーションの維持に努めた。

エームサービスジャパン株式会社

エームサービスジャパン株式会社



**社員のウォーキング
励行イベントの実施**

従業員が心身ともに健康的にいきいきと動ける職場づくりを目指し「歩こう会」を実施。個人のペースで無理なく取組むことができ、ウォークラリーの目標数を達成すると応募できる参加型のイベントだ。
また、2020年度「歩こう会」については、コロナ禍において外出の機会が減ることを想定し、参加者が提出する歩数カード内にて、「健康チャレンジ」と称し、自宅で簡単にできるエクササイズを紹介。実践したらチェックを入れるスタンプラリー形式を採用し、ウォーキング以外にも自宅で体を動かすきっかけづくりを行っている。

PLAN

株式会社エコ・プラン
豊かな環境を創造する

株式会社エコ・プラン



**— クラブ同士の交流 —
社員間のコミュニケーションを活性化**

部活やサークル間の交流を実施。交流を通じて得られる相乗効果に期待し、新たな取組にチャレンジした。コロナ禍での企画であったため、活動前後での手洗い・うがい・マスクの着用を実施。トレーニング中は人と人との距離を保った状態で、全員が楽しく、安心して参加できる環境に最大限配慮して交流を深めた。



SMBC日興証券

SMBC日興証券株式会社



障がい者アスリート社員による健康促進及び健康ポイント倶楽部導入による健康への意識醸成

コロナ禍で、自宅待機やテレワークなどによる運動不足に悩む社員向けに、障がい者アスリート社員が「自宅でできるトレーニング」の動画を配信。13名のアスリートが、腰痛や肩こり解消、家族でできる運動などバラエティに富んだトレーニングを解説付きで実演。併せて月1回発行される社内報（イントラネット）にも「アスリート社員コラム」として、食生活や睡眠、身体のメンテナンスなどについて、アスリート目線で情報発信を行った。

また、ウォーキングなど健康促進につながる行動でポイントを獲得し、サイト上で好きな商品と交換できるポイント制度も導入、楽しく健康促進に取り組むプログラムを揃え運動機会の提供を行っている。



SMBCファイナンスサービス

SMBCファイナンスサービス株式会社



健康経営の推進を掲げ、ウォーキングやラジオ体操の実施による運動習慣の定着を支援!

全従業員が改めて自身の「健康」を見つめ直す、「家族との時間」を大切にしている期間として新たに10～11月を「いきいきライフ月間」とする強化月間を新設し、従業員のヘルスリテラシーの向上を図った。

また、健康づくり支援アプリを活用し、コロナ対策支援を目的に10,000歩につき5円を「中央共同募金」(赤い羽根共同募金)へ寄付を行う「社会貢献型チャリティーウォーク」や、始業前の館内放送に合わせて全身運動を行い、体と頭を活性化させるラジオ体操を実施。

そのほか、スポーツ大会(マラソン・水泳等)への協賛を通して従業員だけでなく、地域の方々を含めた運動習慣の定着やスポーツを通じた健康づくりを支援している。



株式会社エスクリ



3密回避スポーツとして、ウォーキング大会参加やオンラインエクササイズを実施

リュック・スニーカー通勤や階段利用の促進を行っており、継続してついに3年目となった。

そして本年は、発展的な取組として、所属する健保組合が主催するウォーキング大会に参加した。例年実施してきた部署交流の駅伝大会は、縮小せざるを得ず、それでも小規模でも継続したいと、対象者を絞り感染対策を行った上で実施した。

また、コロナ禍におけるスポーツとして、オンラインエクササイズを初めて実施。自宅休業の社員も多くいるため、運動不足の社員に向けた、新しい取組になった。



SGホールディングス株式会社



オフィシャルスポーツチームにおけるアスリート雇用/全国高校駅伝競走大会への特別協賛

オフィシャルスポーツチームである陸上競技部(男子)とソフトボール部(女子)の運営を通じて、アスリートの雇用と競技活動支援を行っている。両チーム共に選手は従業員として雇用し、現役期間中は競技に集中できる環境づくりをサポート。引退後は社業に専念する選手も多く存在する。

また、2016年から全国高校駅伝競走大会に特別協賛を行っており、大会運営への支援を通じて、幅広い世代へのスポーツ振興にも取り組んでいる。



株式会社NSD

CAReNAでウォーキング!!



自社アプリを活用したリモートでのウォーキングイベント「都道府県選手権2020」を開催

コロナ禍の下、恒例の運動会等は自粛としたが、自社開発の遠隔健康支援サービスCAReNAを活用し、9/7(月)～9/27(日)にリモートでウォーキングイベントを開催した。これは各社員が出身地等思い入れの強い都道府県のチームに分かれてエントリーし、団体戦、個人戦で歩数を競うイベントだ。約800名の社員が参加し期間中の平均歩数は優勝した徳島県の14,316歩/日を筆頭に、第2位島根県11,253歩/日、第3位岩手県10,547歩/日など、多くの社員が日頃の歩数を大幅に上回る結果となり、テレワークで直接会う機会が減少する中、社員同士の絆を深める有意義なイベントとなった。



NOK株式会社



アスリート社員の活躍と従業員との交流を掛け合わせた【リモートWorkout】を実施

在宅勤務を行う中で、従業員の運動不足や社内コミュニケーション頻度の低下が懸念される中、リモートにてアスリート社員によるトレーニング講習会を実施した。元々講習会は、アスリート社員と対面式で、本社在籍の従業員対象にストレッチ・トレーニング講習会を行ってきたが、今年はリモートであることから、弊社の全国の拠点と繋ぎ、計67人が参加した。リモートではあったものの、本社以外の多くの従業員が参加したことにより、アスリート社員との交流、また従業員同士の交流もでき、従業員の運動不足解消と共に社内のコミュニケーション向上にも繋がった。

株式会社NTT東日本一南関東 東京事業部

株式会社NTT東日本一南関東 東京事業部



オンライン・オフラインそれぞれの良さを活かし、ニューノーマルならではの新たな価値を創造

ストレッチ動画の一斉配信等を利用した体操の実施により、短時間の運動ではあるが身体とともに気分もリフレッシュされ、業務効率の向上が図られている(NTT東日本シンボルスポーツ選手が講師となって実施する運動も展開)。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、例年実施してきた「集合型イベント」(運動会等)は開催できないが、リモート環境を活用したレクイベントを積極的に展開すると同時にリモートのみに偏ることなく、オンライン・オフラインそれぞれの良さを活かし、ニューノーマルならではの新たな価値を創造していく。



NTTクラリティ株式会社



障害のあるアスリート社員の仕事と競技の両立を支援し、パラスポーツを通じて共生社会の実現に貢献

2017年度より障害のあるアスリート社員3名をシンボルアスリートとして認定し、安心して競技に取組めるような様々なサポートを実施。コロナ禍においては、グループ企業のトレーニングルームを活用して、自粛期間中でもパフォーマンスを維持・向上できるよう、社員がシンボルアスリートの自主練習に同行しサポートした。

また、シンボルアスリートが講師となりストレッチ動画を公開。オンラインで配信し、自宅などでも出来る運動の機会を提供した。

2016年度より行っている小・中学校や高校でのパラスポーツ体験授業についても、コロナ対策を行った上で継続して実施。パラスポーツを楽しんで頂く機会を提供することを通じ共生社会の実現に貢献している。



株式会社エフピコ

株式会社エフピコ



ユニバーサルスポーツであるフロアホッケー活動をグループ企業あげて推進

フロアホッケーは障害・年齢・性別に関係なく一緒にプレイするユニバーサルスポーツであり、フロアホッケーのチームを全国9拠点を結成（14チーム、うち東京3チーム）。グループ社員約600名（障害のある社員約200名、障害のない社員約400名）がアスリートとして概ね月に一度集まり練習し、年1〜2回の大会に参加しているほか、東京と広島との2つの大会でメインスポンサーとなり、多くの社員がボランティアとして運営に参画している。

コロナ禍でもフロアホッケーへの取組が絶えないよう、新入社員、中途入社社員を対象に説明会、体験会を開催。社員が密にならないよう、4日間に振り分け練習を行っている。

MS&AD MS&ADインターリスク総研株式会社

MS&ADインターリスク総研株式会社



「運動チャレンジアクション」及び「チャリティ・ウォーキングイベント」を実施

継続実施している、スタンディングミーティングと階段利用促進のほか、コロナ禍の影響もあり、運動習慣の減少傾向がみられたことから、「イキイキと高いパフォーマンスを発揮する」ことを目的として、適度な運動を推奨した。

また、「チャレンジアクションカレンダー」（自社作成）により、自身で取組項目を決定し、日々の実施状況を記入する「運動チャレンジアクション」を3週間実施。

そのほか、参加者の歩数に応じて、チャリティ団体へ寄付を行うウォーキングイベントを実施した。

M.STAGE GROUP

株式会社エムステージ



毎朝のオンライン体操や、ながらエクササイズ。日常生活の中で無理なく健康増進

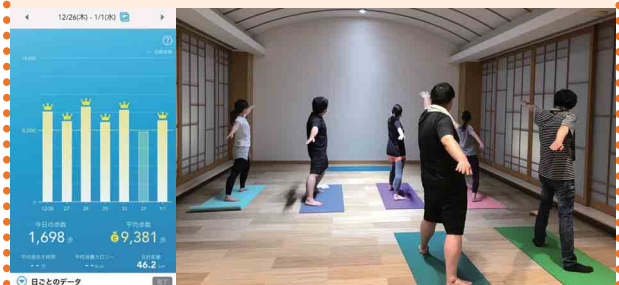
企業の健康経営をサポートする立場から、社員の健康増進にも積極的に取り組んでいる。

オンラインとなった朝礼でも、引き続きストレッチを実施。オフィスにスタンディング席を設けて、ながらエクササイズを推奨するなど、日常生活の中で無理なく健康増進へ取組めるようサポートしている。

また、近距離手当を支給して、徒歩通勤による運動不足の解消を推奨したり、本年はコロナ禍で実施できないが、スポーツ活動推進手当を支給して、社員のスポーツ交流を促進する制度を設けている。

MT エムティーアイ

株式会社エムティーアイ



オンラインクラブ活動支援や自社の健康管理アプリを使った歩数管理、健康クラブ「エム健」の運営等

全従業員を対象にクラブ活動の入部推奨と費用補助を行い、コロナ禍ではオンラインの活動も支援。

また、自社で開発を行っている健康管理アプリを全従業員に配布し、日々の歩数管理を実施。運動習慣の意識、習慣付けを管理職から働きかけている。

さらに、従業員だけでなく、誰でも参加ができる健康活動の記録サービスを開発、運営し、日々の運動の記録をポイント化。ポイントに応じたインセンティブを与える仕組みを構築し、全社で運動（スポーツ）活動を促進し、コミュニケーションの活性化を行っている。



株式会社MPandC



**アスリートと街(マチ)をつなぐ
アスマッチプロジェクト/コロナ禍に対応した
子どもたちの夢を応援するカタチ**

対面型イベントが減少する中、オンライン会議ツールを活用したオンラインイベントの実施により、子どもたちとの交流機会を創出。課題動画の提出と添削やオンライン面談の実施などで子どもたちが思い通りに練習ができない環境下でも夢や目標に向かってやる気を保っていきよう、積極的なサポートに努めた。

「アスリートの力で街を元気にする」は、たとえ現地に行かなくても実現できると、アスリートの持つ力、影響力を改めて実感できる結果となった。大山加奈氏、マック鈴木氏、相根澄彦氏の実体験に基づく子どもたちへのアドバイスは子どもたちの心にずっと残っていく「ほんもの体験」となった。



青梅信用金庫

青梅信用金庫



**当金庫厚生施設を利用し、全国大会出場を
目指すスポーツクラブへの支援**

4月～6月末までは、主な大会の中止が相次いだため、各クラブとも自主練習を中心に行った。

7月以降の主なクラブの取組では、野球部が天皇賜杯全日本軟式野球大会予選ベスト4入賞、東京都軟式野球連盟夏・秋季大会出場。

なお、野球部は2016年9月に東京第一代表として天皇賜杯全日本軟式野球大会出場を果たし、ソフトテニス部が全日本実業団選手権大会出場、全日本実業団リーグ8位入賞、東京都クラブ戦秋季大会4部優勝、青梅オープン・会長杯テニス大会優勝、準優勝を果たしている。

コロナ禍のもと、運動開始前の検温、手洗い・用具の消毒等徹底、3密を避け細心の注意を払ってクラブ活動を行っている。



株式会社オーエルシージャパン



**週1回のオンラインエクササイズでリモート
ワーク中も健康づくりへの取組を維持**

美尻トレーナー Kamoyuri さんによる週1回30分のエクササイズレッスンを実施。3月にリモートワークへ移行したあとも、Zoomでのレッスンに切り替え、継続して取組んでいる。

オンラインになったことで、出張先から、ファミリーで、ビデオオフなどで、より自由なかたちで楽しめるようになった。エクササイズの内容も、美尻、ストレッチ、HIITなど、週によって内容を変え、スタッフの好みや体力の幅に沿うように工夫している。



株式会社オーエンス



**職場での
バランスボール活用の取組**

新型コロナウイルスの影響で社内ストレッチの開催が困難なため、代替案として、職務中でのバランスボールの使用を推進して、社員の健康促進に努めている。



株式会社オートバックスセブン



コロナ禍においても 社員が自主的に健康管理に取り組めるよう 社内ポータルを活用し健康促進の啓蒙を実施

2020年度は、従来実施していた社内運動クラブ活動、コーポレートゲームズともに見送らざるを得ない状況下、社内情報共有サイトを活用し、健康に関する啓蒙活動を実施した。おもな取組事例は、自宅でも可能な運動支援の案内、提携しているスポーツクラブ様からの動画などを案内し、自宅でも出来る身体を動かす施策を紹介。

また、昨年度までスポンサー協賛したマラソン大会が主催社が運営する、オンラインランニング&ウォーキングイベントへの参画を全社に発信した。



OLYMPUS TERUMO BIOMATERIALS

オリンパステルモバイオマテリアル株式会社



社員のパラスポーツへの体験参加と 在宅オンライントレーニングの実施

コロナ禍であるが、社員が安全にスポーツを通じて、コミュニケーションの活性化と健康維持・増進に取り組む機会を提供している。

また、NPO法人パラキャン様の学校訪問に弊社の社員も参加させていただき、学生と共にパラスポーツの体験をしている。その際、衛生用品(フェイスシールド、消毒液等)を提供し、社員及び参加者のコロナへの罹患を防止している。

そのほか、例年であれば、駅伝大会等へ参加をしているが、スポーツイベントへの参加が難しくなっているため、社員が講師となり、Web会議システムを利用した"在宅勤務者でもできる筋トレ講座"を開講し、運動不足の解消促進を行っている。

Ontoff

オントフ株式会社



コロナ禍の対応として、居住圏内の 山間部でのトレッキング・ハイキングを実施

2020年度の新規取組として、コロナ禍にあって居住圏内の山間部でのトレッキング・ハイキングを行い、宿泊先でのテレワークも実施した。

また、社員の健康維持のため、自宅近辺の公園でのリモート朝体操を継続実施している。

Curves

The power to amaze yourself.®

株式会社カーブスジャパン



全社員に対して「カーブスワークアウト」を 月8回以上実施することをルール化

全社員が月8回以上のカーブスワークアウト実施をルール化し、(一般職、時短勤務のメンバーは、月に5回以上行う。) 勤怠シフトにて、実施回数を管理している。実施できない場合は、筋トレと有酸素運動を含む30分以上の運動をワークアウト1回分とした運動プログラムの実施を推奨している。

カーブスワークアウトは、マシンでの筋力トレーニング、ステップボードでの足踏みによる有酸素運動を30秒ずつ交互に24分実施し、最後にストレッチを6分実施する、合計30分のプログラムだ。



金井大道具株式会社



毎日のウォーキング歩数を集計・公表/
全員で日本一周を達成し、
現在は世界一周を目指す

コロナ禍での休業期間中、健康・体力維持のため、社員のウォーキング成果を記録・集計し、社内で共有することで、参加者の連帯感による運動継続、また参加していない社員への運動意欲促進、総じて健康への意識の向上を期待し、楽しみながら、運動不足を解消させて、社員の健康的な生活を促すことを目的として、「コロナに負けるな!日本一周チャレンジウォーキング!」を企画した。

約2か月間で日本一周を歩き切り、現在は世界一周を目指している。世界一周では、参加者を増やすため、社長賞・取締役賞などを設け、歩数だけでなく、定期健康診断の結果が改善した人なども表彰する予定だ。



管清工業株式会社



コロナ感染防止に伴い、在宅勤務制度を実行。
出社組は朝礼後、ラジオ体操を
全支店、営業所で実施

スポーツ活動は毎年、健保野球大会、全国実業団相撲大会、自転車部はツールド三陸大会などに参加していたが、今年はコロナの影響により中止となった。

全社の取組としては、社員の健康維持のため在宅勤務以外の出社組は毎朝ラジオ体操を、本社・支店・営業所で実施している。



株式会社キャプティ



野球部部員による簡単ストレッチを
動画で発信し心も体もリフレッシュ

新型コロナウイルス感染防止対策で多くの社員が自宅待機やテレワークによる運動不足が問題になっている中、野球部部員による簡単ストレッチを定期的に動画で発信し、積極的に体を動かして心も体もリフレッシュしている。



株式会社キャリアコンサルティング



"人づくりのキャリア"が
感染予防対策を徹底して「縄文ストレッチ」の
ワークショップと縄文タイムを実施

日本の伝統的な動きを取入れた縄文ストレッチのワークショップは、マスク着用・ソーシャルディスタンス・アルコール手指消毒を徹底して開催。開催数を増やすことで、一回に参加する人数を制限した。コロナ禍での新様式に対応し、免疫力や基礎体力の向上に繋がっている。

また、テレワークでも自宅でストレッチが出来るように、オンラインシステムを活用し縄文ストレッチの音源を共有している。

そのほか、例年実施している、参加者を募ったチーム別で合計歩数を競う「歩け歩けコンテスト」は、感染対策を行い、今後も実施予定。

安心も、快適も、感動も。



株式会社 協栄

株式会社協栄



トップアスリートの雇用、 カヌー体験イベントの実施/ 日常的な運動機会の提供

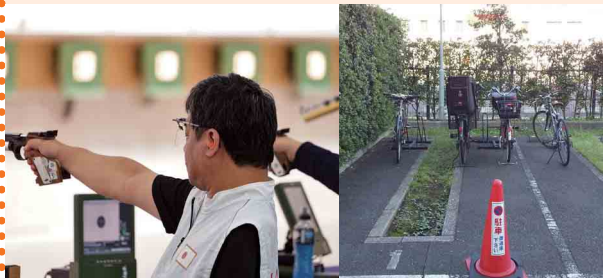
トップアスリートを雇用し、安心して競技で活躍できるような環境を創出。

また、カヌー体験イベントを実施のほか、日常的な運動機会として階段利用の促進や、バランスボールミーティングの実施、スポーツゴミ拾いなどを実施している。



株式会社 ぎょうせい

株式会社ぎょうせい



自転車通勤の推奨、階段利用促進を通じて 3密を避けた運動機会の提供

会社敷地内に無料駐輪場を設置して、使用距離に応じた手当を支給するなど、出勤時の3密を避けることと、社員の健康維持との両立を考え、自転車通勤を推奨している。

また、階段利用した場合の消費カロリーを記載したポスターを掲示し、階段利用を促進している。

平成29年からは、障害者アスリートの活躍を見たり、応援することを通じて、社員自身の振り返りや、社員の一体感を促進し、組織力や社員の意欲を高めることを目的に、障害者アスリートの採用活動を開始した。さらに、競技会の成績を社内報で社員に知らせるなどしている。



人と社会に快適テクノロジー

共同カイトック株式会社

共同カイトック株式会社



新たに公認ランニングクラブが発足

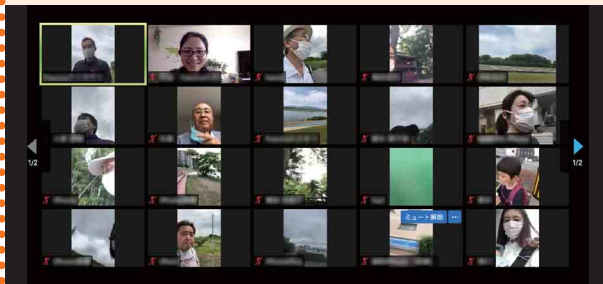
以前より、毎日のラジオ体操、公認クラブの活動、プロ選手の雇用から試合観戦の補助まで、活動を実施している。

また、新たに公認ランニングクラブ「KYRC」が発足した。



KYOWA

株式会社 協和



歩数計の無償配布でウォーキングを 見える化、一日8,000歩以上を目指す

従業員に歩数計を無償配布し、毎日の歩数を見える化。

また、一日の平均歩数8,000歩以上を目指すキャンペーンを毎月実施している。テレワークが継続する中でも、従業員の約8割が達成している。

そのほか、毎年リアルで実施しているウォーキングイベントを新型コロナ感染拡大防止の影響でオンラインで実施。社長を含め、地方在住の従業員も参加し、自宅近くの風景や観光スポットを紹介するなどちょっとした旅行気分にも。



株式会社きらぼし銀行



スポーツの普及・振興を通じた
地域社会の発展への貢献

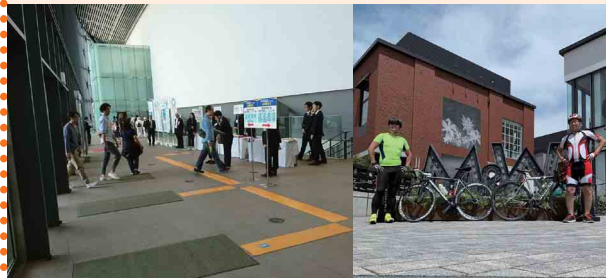
Jリーグクラブ「FC東京」の応援イベントとして冠試合を開催する際に、未来ある子どもたちがスポーツを通して健全な心身の発達ができるよう育成資金を贈呈。

本年度はコロナ禍で開催していないが、例年小学生バレーボール大会や少女サッカー大会等へ協賛し、スポーツの普及・振興、将来を担う子どもたちの成長支援に継続的に取り組んでいる。

また、コロナ禍にはアスリート社員が在宅勤務等による職員の運動不足解消のため、家でできるトレーニングを社内SNSで紹介した。



錦城護謨株式会社 東京支社



社内スポーツイベントの開催及び
SNSを活用したパラスポーツの魅力発信

健康増進や社員同士の交流を目的に、全社的なゴルフ大会を開催しており、現場の社員から管理職・経営層までが広く参加し、社内コミュニケーションの活性化に一役買っている。

そのほか、自転車や草野球など、社員による自主的なスポーツサークルが存在し、各拠点で活動を行っている。

また、昨年度に引き続き、障害者スポーツ大会を開催する施設で、受付やコート配置にあわせて屋内用の誘導マットを貸し出すと共に設置協力を行っている。

本年はコロナ禍の影響によりイベントが中止となったが、協賛しているブライントennisの競技PRをSNSアカウントで発信するなどして競技の周知活動を行った。



クーリード株式会社



総合スポーツ部を設立し、
従業員のスポーツ活動を奨励/
リレーマラソン大会に定期参加等している

健康維持・増進や社内活性等を目的に「総合スポーツ部」を設置。活動費補助等の支援を通じて従業員のスポーツ活動を奨励し、リレーマラソン大会への定期参加等を行なっている。コロナ禍の本年度は、活動できない期間も多くあったがその中でも、オフィスに機材を設置しての筋トレ、在宅ワーク中に休憩&リフレッシュで筋トレ、気分転換にウォーキングなど、新しい働き方の中でも運動を取り入れる動きがスタートした。

また、秋には感染対策に留意しつつ、人数を絞ってのスポーツ大会への出場も果たすことができた。



株式会社 久慈設計東京支社



アスリート社員の広報誌発行による
社内外への活動内容・近況等の周知と
スポーツの推進活動

女子アイスホッケーの小西あかね選手を雇用しており、選手の近況や活動を報告する広報誌「あかねだより」の社内外への配布や、社員が練習の見学や試合への応援をするなど、社員一丸となって小西選手をサポートしている。

また、毎朝社内でのラジオ体操の実施や、パラリンピック競技の体験イベントへの参加など、積極的にスポーツの推進活動を行っている。



株式会社グッピーズ



自宅で行えるエクササイズ動画の配信、 健康管理アプリの活用、 ウェアラブル端末の支給

自宅で行える5分程度のエクササイズ動画の配信を開始した。
また、健康管理アプリ「グッピーヘルスケア」を活用して、健康活動で獲得したポイントをAmazonギフト券や現金に換えることができ、楽しみながら健康意識を高めている。特に歩数については「ランキング機能」を用いることで、カラダを動かす動機付けにつながった。
そのほか、Apple Watch等のウェアラブル端末の支給も行っており、社員の健康を後押ししている。

For Earth, For Life Kubota

株式会社クボタ 東京本社



毎朝のラジオ体操やダーツ大会、 健康マイレージの取組で 従業員の健康づくりを支援

ジャパンラグビートップリーグに加盟するクボタスピアーズの強化、社内告知や応援ツアーを開催した。
また、社内の共有スペースにて、年1回ダーツ大会も開催。
そのほか、毎朝のラジオ体操や健康マイレージを実施することにより、従業員の健康づくりを支援している。



株式会社Criacao



サッカークラブに所属する社員の 活動支援及び 地域に向けての運動機会の提供

社員の半数がサッカークラブに所属しており、接骨院と提携することで社員が無料で診察を受けることができる体制を整えている。
また、新宿区サッカー協会と連携し、小中学生向けにサッカーに取組む機会の創出のため企画運営を実施。社員もコーチとして運営に参加することで、子どもと身体を動かし、運動の機会を創出している。



株式会社グリーンハウス



新たな働き方に即した様々な ウォーキングイベントの開催や 働く環境に合わせた運動メニューの紹介

6年目となったアプリを活用した全社ウォーキングイベントを予定通り実施した。今年は、従業員の感染症予防を目的に加え、免疫機能を働かせることをテーマに、「1日3食食べる」、「6,000歩以上歩く」を目指して競争する健康イベントとして開催した。特に歩数の減少が心配される在宅勤務者を対象に、新たに室内で安全にウォーキングすることを推奨するイベントへの参加など働き方に即した運動機会を創出している。
また、在宅勤務者向けエクササイズの紹介を含めた健康情報「おうちで! Wellness Information」の自社ホームページでの連載を開始して、社外を含めた在宅勤務者の健康サポートを目指している。